

令和5年度 常滑市社会福祉協議会 事業報告

令和5年度における常滑市社会福祉協議会の主たる事業を、次のとおり報告します。

【1】ボランティア活動等育成事業の推進

(1) ボランティアセンターの運営

登録グループ 61グループ 2,340名

(2) ボランティア団体等の支援

常滑市ボランティア連絡協議会の活動支援

(3) 各種ボランティア講座等の開催

市民を対象にボランティア講座等を開催しました。

① 手話奉仕員養成講座 基礎編 (手話奉仕員養成事業)

期 間 令和5年4月～5年9月 全23回

場 所 とこなめ市民交流センター

共 催 常滑市 (協力 知多地区聴覚障害者支援センター)

受講者 修了者 8名

内 容 手話の基礎編の養成講座を行いました

② エコボランティア・チャレンジポッチャ (自発的活動支援事業)

日 時 令和5年11月12日

場 所 りんくうエリア・イオンホール

主 催 常滑市

内 容 障がいのある方と地域の参加者が加わり、ボランティア体験とポッチャ楽しむ地域交流活動を行いました。

(4) 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練の実施

災害時にボランティアセンターの立ち上げが円滑に行えるように、常滑市ボランティアリーダー会、常滑市と立ち上げ訓練を実施しました。

日 時 令和5年11月6日

(5) ボランティア保険の加入促進と助成

ボランティア活動時の傷害及び賠償事故を補償するために、ボランティア保険の加入促進を行いました。

ボランティア保険加入者数 746名

【2】福祉教育の推進

(1) 市内の各小中学校での福祉教育活動へ協力しました。

福祉実践教室の開催 市内6小学校の児童が車椅子介助、手話等を体験しました

(2) 平和を考える事業の実施

8月に絵本や資料を用いて、説明する機会を実施し、40名の子どもたちが平和について学び、考えました。

【3】社会福祉協議会の広報活動

広報紙の発行やホームページ上で行いました

・広報紙「とこなめふくしレポート」を月1度、市内各世帯に回覧しました。

・法人全体のホームページ、また高齢者支援に関するホームページを運営しました。

●介護用品クーポン券（常滑市より支給）

利用できる方 要介護度4以上の方で市民税非課税世帯に属する方

利用者数 延べ520名

●在宅介護応援券（社会福祉協議会より支給）

利用できる方 おおむね65才以上の方で要介護2以上の方など

利用者数 延べ1,317人

(3) 介護用品の貸出

介護が必要な高齢者等の方に車イスを貸出しました。

延べ利用件数 118件

(4) 配食サービスの実施

食事づくりが困難なひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯等の方に、月曜日から金曜日までの夕食をお届けしました。配達には協力員の方をお願いしています。

利用者数 延べ183名 配食数 延べ2,794食

(5) 日常生活自立支援事業の実施

認知症高齢者、知的障がい者等で判断能力が不十分な方に福祉サービス利用援助等を行いました。令和6年3月末利用者数 0名

(6) ふれあい活動への助成

地域での自主的なふれあい活動（ふれあいサロン）に対し、活動運営費を助成しました。助成活動数 30ヶ所、延べ参加者数 16,368名

(8) 金婚を祝う会（共催 常滑市）

金婚をお祝いする式典を行い、記念品等をお贈りしました。

・送付日 令和5年11月22日 ポートレースとこなめトコタンホール

・送付先 金婚を迎える夫婦 31組

(9) 地域見守りネットワークの実施

認知症高齢者の行方がわからなくなった際に、登録された地域サポーターへメールなどで捜索協力を呼びかけ、地域での見守りを行いました。

地域サポーター数（メール・ライン・FAX）637名 呼びかけ件数 延べ4件

(10) 老人クラブ活動の支援

常滑市老人クラブ連合会の事務局として老人クラブ活動を支援しました。

・地区老人クラブ数 18老人クラブ

・グランドゴルフ大会、カラオケ大会、趣味の作品展、囲碁・将棋大会などの行事を行いました

(11) 地域包括支援センター（高齢者相談支援センター）の運営

高齢者の総合相談窓口として各種相談・支援、地域での介護予防を推進するため、新たな運動方法の企画の実施、また認知症に関する理解促進のための各種事業を実施しました。

・延べ相談件数 2203件

・チームオレンジ登録者数 30名（認知症理解促進のためのボランティア）

・認知症初期集中チーム（チーム内での情報共有等を実施）

(12) 介護予防・生活支援体制整備事業の運営（生活支援コーディネーター）

高齢者が自宅・地域で安心して生活し続けられるよう、運動の場やサロン等の介護予防活動と軽易な生活上の手助け（ゴミ出し等）などの生活支援活動を住民とともに推進するため、生活支援コーディネーターを配置し、ボランティアの養成やイベント等を開催しました。

・地域ボランティア登録数 251名 延べ活動件数 4531件

利用者数 延べ 57人 利用件数 延べ 687回
車両の貸出し 延べ 60件

(3) 心身障害児者歯科保健指導の開催

常滑市歯科医師会にご協力をいただき、障がいをもつ方の歯科健診、歯みがき指導等をデイセンターおおそで開催しました。

(4) 声の広報の制作

ボランティアグループ「テレッコ」の協力により、常滑市広報紙「広報とこなめ」を朗読し、録音したものを視覚に障がいのある方のために制作しました。

制作回数 12回

(5) 自殺予防対策事業の実施

地域での自殺予防事業として、相談事業や啓発活動などを行いました

電話相談 延べ17件

女性・若者向け相談 延べ17件（「こころのきゅうけいしつ」として実施）

グリーンケアの会 延べ19名（年12回開催）

各種啓発事業 こころとからだの健康セミナー

参加者 31名

パンフレットの配付などの啓発活動を実施

【7】社会福祉事業の啓発（会員募集）

市内各世帯のみなさまを始め、各団体、事業所等のみなさまよりご協力をいただきました。お寄せいただいた会費は福祉活動に活用しました。

【8】相談事業（心配ごと相談）の実施

弁護士等が法律や日常的に起こる様々な相談に対応しました。

開設場所 とこなめ市民交流センター

開設日数 24回（毎月第2・4火曜日 午後1時30分～3時30分）

相談件数 33件

【9】生活困窮者支援活動・資金貸付事業

(1) 生活困窮者自立支援相談事業（くらし・ひきこもり相談支援センター）の実施
生活に困窮している方、長期間働いていない方、ひきこもりの方などの生活相談や支援を実施しました。

・相談者数 新規相談者実人数 55名

・社会的に孤立した方への生活・就業支援事業

長期間働いていない方や引きこもっている方などを対象に就労体験として延べ422名が清掃業務や農作業での補助業務を体験しました。

・ひきこもり支援（居場所の運営 ※樽水地区）

市民による支援ボランティアグループ「わたげの会」により、樽水地区において、当事者やその家族が参加できる居場所運営、相談事業を行いました。

開催回数24回、延べ参加者数（ボランティア含む）164名、相談件数6件

(2) 行路者援助

市外へ移動する旅費などが無い方へ貸付・援助しました

(3) 資金貸付事業

一時的な生活費の貸付や新型コロナ感染拡大にともなう生活費貸付等を目的とした貸付を行いました